

Immediate

Press release

SABIC、「AR-RAZI 5」プロジェクトを三菱重工業株式会社に発注

【リヤド 2005年6月5日】

サウジ基礎産業公社 (SABIC: Saudi Basic Industries Corporation) の子会社で、サウジアラビアのジュベイル工業都市に本社を置くサウジ・メタノール・カンパニー (AR-RAZI) は、エンジニアリング及び建設業務を含む「AR-RAZI 5」プロジェクトの契約を三菱重工業株式会社 (本社: 東京都港区) に発注したと発表しました。当プロジェクトの着工により、2008年第1四半期には170万トンの年間生産能力を持つ新たなメタノール工場が操業を開始します。

SABICのMohamed Al-Mady副会長兼最高経営責任者 (CEO) は、「「AR-RAZI 5」プロジェクトは、生産規模と最新技術の面において世界的な巨大プロジェクトです。酸素を燃焼媒体とする単一生産ラインによる大きな生産能力のため、総建設費と運営費を大幅に削減することが可能となります。当プロジェクトにより、世界のメタノール市場におけるSABICの競争力は一層強化されます」と語りました。

SABICは世界第2位のメタノール・メーカーです。このプロジェクトの完成により、AR-RAZIの年間生産能力は現在の300万トンから500万トンに増強され、世界最大規模のメタノール生産拠点としてAR-RAZIの地位は確固たるものになります。

AR-RAZIは、SABICと三菱ガス化学を幹事会社とする日本企業グループとの均等出資により1979年に設立された合弁企業です。1983年に創業を開始し、サウジアラビアからメタノールを最初に出荷した会社です。

編集者の皆様へ:

サウジ基礎産業公社 (SABIC) は時価総額が中東で最大の企業であり (1,000億米ドル以上)、世界第11位の石油化学製品メーカーです。ポリエチレン、ポリプロピレン、グリコール、メタノール、MTBE、肥料のマーケット・リーダーであり、世界第4位のポリオレフィン・メーカーです。

SABICの利益は2004年、前年比112%増となる38億米ドルと創業以来の最高益を記録しました。2004年の売上高は前年比47%増収の183億米ドルで、中東の上場会社の中で売上げ、利益とも最大を記録しました。

SABICは相互に関連する6つの戦略的事業単位 (基礎化学品、インターミディエート、ポリオレフィン、塩化ビニール及びポリエステル、化学肥料、金属) で構成されています。研究開発も充実しており、リヤド、オランダのヘレーン、米国のヒューストン、インドのワドダラに研究開発センターを展開しています。SABICは世界で1万6,000名余りを雇用しています。

サウジアラビアのアルジュベイルとヤンブーの2カ所に、18の世界的規模のケミカルコンプレックスを所有しています。これらのいくつかは、エクソンモービル、シェル、フォルトム、エコフェュエル/ENI、三菱化学などとの合弁となっています。SABICの総生産能力は2001年の3,540万トンから2004年には4,290万トンに増強されました。

SABICは、サウジアラビアのリヤドに本社があり、原油採掘の副産物として産出する炭化水素ガスを原料として化学製品、ポリマー、化学肥料等を生産するため、サウジアラビア政府が1976年に設立しました。現在、SABICの株式の70%をサウジアラビア政府が、残りの30%はサウジアラビア国内および湾岸協力会議 (GCC) 加盟国の民間投資家が保有しています。



SABIC Europe はオランダのシタルトに本社を置き、オランダのヘレーンとドイツのゲルゼンキルヘンにある石油化学工場で、ポリプロピレン、ポリエチレン、他の石油化学製品を製造し、販売しています。SABIC Europe は 2,300 名を雇用し、2004 年には、ポリマー、基礎化学製品、インターミディエート製品合計 600 万トンを中心として欧州市場に販売しました。

お問い合わせ先

SABIC

PO Box 5101

Riyadh 11422

Kingdom of Saudi Arabia

T: +966 (0)1 225 8000

F: +966 (0)1 225 9000

W: www.sabic.com

ヒルアンドノウルトン (S A B I C 広報代理)

Weena Tan

Hill & Knowlton シンガポール

T: +65 6338 2881

今井 功

Hill & Knowlton ジャパン

T: 81-3-5776-7085